

小児救急対応ガイド

子どもが急に病気になったり、けがをしたら…

↓そのほかの役に立つ情報↓

急な病気やけがで、困った時は、
次のところに聞いてください



シャープ # 7 1 1 9

↓ダイヤル回線・IP電話からはこちら↓

045-232-7119

045-532-7119

休みはありません。24時間、電話できます。

病院に今すぐ行くか、救急車を
呼んだ方がよいのかわからない時

1

選んでください

今すぐ行ける
病院を知りたい時

2

選んでください

※日本語だけ話せます

このページでは次の時にどうすればよいか
書いてあります。

子どもが息をするのが苦しくなった時、
やけど（熱いものをさわってけがをすること）をした時、
血が出た時

たばこ、洗剤、化粧品などを間違っ
て飲んだ時は、次のところに聞いてください

大阪中毒110番 (24時間、
電話できます)

つくば中毒110番 (9:00~21:00)
029-852-9999

公益財団法人日本中毒情報センター
※日本語だけ話せます

家で事故が起こる危険があるか
下のページで確認できます

こどもの
事故予防



※日本語だけです
横浜市ホームページ
こども青少年局

血が出た時は…

☆血がたくさん出た時や
血が止まらない時は、
救急車を呼んでください。

・きれいなガーゼやハンカチ、
タオルなどを重ねて、
けがをしたところに当ててください。
その上から指先や手のひらで
血が出ている部分を
強く押してください。

・大きな血管から血が出ていて、
片手で押しても血が止まらない時は、
両手で強く押してください。

やけどをした時は…

☆やけどをしたら、流れている水で
すぐに冷やしてください。
☆次の時はすぐに救急車を呼んでくだ
さい。

- ・やけどをしたところが広い
- ・顔や股の部分をやけどした
- ・皮膚がこげたり、皮膚が白くなって
痛みを感じない
- ・氷や冷却パックで冷やさなくても
よいです。
- ・やけどをしたところが広い場合は、
冷やしすぎて、体の体温が
下がらないように
してください
- ・水ぶくれ（水泡）は
やぶらないでください



息をするのが苦しくなった時は…

のどに物がつまったり、唇が紫色になった！息ができない！
息をしていない時や顔の色がおかしい場合は救急車を呼んでください！

背部叩打法

- ・片方の腕に赤ちゃんを乗せます。
赤ちゃんの顔が
下を向くようにしてください。
- ・手で赤ちゃんのあごをしっかりと持ちます。
赤ちゃんの頭が低くなる
ようにします。
- ・反対の手の
手のひらの付け根で、
赤ちゃんの背中を
強くたたいてください。
続けて何度かたたいてください。



胸部突き上げ法

- ・片方の腕に赤ちゃんの背中を乗せ
ます。手のひら全体で赤ちゃんの
頭の後ろを支えてください。
- ・赤ちゃんの顔を上に向けて、頭が
低くなるようにしてください。
- ・反対の手の指2本で、胸の骨の下半分
を、強く押してください。
つけて何度か押し
てください。押す場所は、
右と左の胸をつないだ
線の少し足側です。



息をするのが苦しくなった時は…

腹部突き上げ法

1歳より
大きい
子どもの
場合

- ・うしろから子どもの腰に
手を回してください。
- ・片方の手をにぎって、
その親指側を子どものへそより
少し上に当ててください。
- ・その手を反対の手で握ってください。
そのあと、すぐに
自分の体の方に、
上に向かって押すように
引っばってください。



動画で見ることができます

息をするのが苦しくなった時などに
どうすればよいか
動画で見ることができます。

見る時はここから→

※日本語だけです



東京消防庁youtubeチャンネル
横浜市のホームページではありません

医療の視点 横浜市医療局
YOKOHAMA

3版 (2025年5月改定)

このページでは次の時にどうすればよいかを書いてあります。

熱性けいれん(熱が出て、けいれんをおこす)になった時、

熱中症(あつい所にいる時になる病気)になった時

↓そのほかの役に立つ情報↓

急な病気やけがで、困った時は、
次のところに聞いてください



電話から

シャープ # 7 1 1 9

↓ダイヤル回線・IP電話からはこちら↓

045-232-7119

045-532-7119

休みはありません。24時間、電話できます。

土曜日・日曜日・祝日などに
病院に行った方がよいのかわからない時は、次を見てください

ONLINE QQ

こどもの救急



公益社団法人日本小児科学会

休日診療所・夜間急病センター

夜や

土曜日・日曜日・祝日に

あいている病院が
書いてあります



横浜市ホームページ
医療局

病院に今すぐ行くか、救急車を
呼んだ方がよいのかわからない時

1

を選んでください

今すぐ行ける
病院を知りたい時

2

を選んでください

※日本語だけ話せます

熱性けいれんになった時は…

熱性けいれんとは？

- 熱が出た時に起きるけいれん(体が急にふるえたり、細かく動きます)のこと。
1～4さいくらいの子どもがよくあります。

- 数分でなおることが多いです。
あわてないでください。



気をつけること

☆大きな声で名前を呼ばないで
ください！

☆体をゆすらないでください！

けいれんが長く続く場合があります。

☆口の中に物を入れないで
ください！

熱性けいれんで舌をかむことはほとんどありません。
かむ力が強いので、物や指を入れないでください。

熱中症(あつい所にいる時になる病気)になった時は…

☆次の時は病院に行ってください

頭が痛い・吐きそうになる・吐いた・ぼんやりしている(どこを見ているかわからない)

☆次の時はすぐに救急車を呼んでください。

動き方や言っていることがおかしい・意識があるのかわからない・体温がとても高い

①すぐに涼しいところに行ってください。

風がくる日かげ(日のあたらないところ)や冷房がきいている部屋の中に行ってください。

②服を脱がせて、体を冷やしてください。

- 服を脱がせてから、うちわなどで風を当ててください。
あまり汗をかいていない時は、皮膚に水(冷たい水よりぬるい水が良いです)をかけてから、風を当ててください。
氷の入った袋や冷却パックで首、脇の下、太ももの付け根などを冷やしてください。ほほ、手のひら、足の裏も冷やしてください。

☆水を飲んでください。塩と甘いものを取ってください。とても大切です！

熱性けいれんになった時は…

けいれんが長く続くときは、救急車を呼んでください。

①顔を上に向けて
安全で平らな場所に
寝かせてください。

☆吐きそうな場合は、
吐いたものがのどに
つまらないように
顔と体を横に向かせてください。



③けいれんの状態を
確認してください。

☆体の動きを見てください！

- 腕や足がどのように動いているか
- 体に力が入っているかなど

②けいれんが始まった時間を
確認してください。
着ている服をゆるめて、
熱をはかってください。

